

## B-15

# ちいさな化石を探そう

うみでたまって固まつた岩石や砂浜の砂から、小さな生物の殻を見つけてみましょう。

うみには、表面近くを浮遊して生活しているプランクトンがたくさんいます。また、かい海

てい底で生活している殻を持った小さな生物もいます。これらの生物の多くは、かたい殻に覆

われており、死んで海底にたまると身体は溶けてしまいますが、かたい殻は残って海岸の

すな砂になったり、さらに岩石のなかで化石となって長い年月の間残ります。昔の海底の

たいせきぶつ堆積物や岩石からみつかる小さな生物の化石は、100万年以上前、さらには1000万年、1

おくねんいじょうまえ億年以上前の太古の地球の様子を教えてくれるので、研究にもとても大切なものです。

顕微鏡をのぞきながら、こんな化石を探してみましょう。



ちいさな生物（有孔虫）の化石。大きさは約0.5～1.5 mm.